

42N352_HD-MTX, AraC (course B)

MTX (Day 1) + Ara-C (Day 3・4) + MTX/Ara-C/PSL (Day 3) AB交互に4コース

◆ _____月_____日 (Day1) から _____ コース実施。 (外来で実施 ・ 入院で実施)

Rp.	商品名	用量 [基準量]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1	パロセトン注ハッグ0.75mg/50mL	1 袋	IVH メイン / 30min		●						
2	生食注 (100mL) ソル・メドロール静注用	1 瓶 40mg	IVH メイン / 30min				● ×2	● ×2			
3	生食注 (100mL) メトレキセート注	1 瓶 _____ mg [200mg/m ²]	IVH メイン / 2hr		○						
4	テルモ生食 (500mL) メトレキセート注	1 袋 _____ mg [800mg/m ²]	IVH メイン / 22hr		○						
5	生食注 (50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
6	ソルデム3A輸液 (500mL) シタラビン注	※ _____ mg [3g/m ² /回] (※全量 500mL とする。)	IVH メイン / 2hr				○ ×2	○ ×2			
				※12時間毎に投与。 ※減量の上、Day2・3で投与することもある。							
7	生食注 (50mL)	1 瓶	IVH メイン / フラッシュ				● ×2	● ×2			
8	ソルデム3A輸液 (500mL) メイロン静注8.4% (20mL)	1 袋 1 A	IVH サブ / 4hr ★6回/日★	●	●	●	●	●			
				※MTX濃度 < 0.1 μ Mまで、6本/日ペースで持続点滴。							
9	生食注 (50mL) ロイコボリン注3mg	1 瓶 15mg/回	IVH サブ / 30min			●	●	●			
				※MTX終了12hr後より開始。6hr毎に実施。 MTX濃度 < 0.1 μ Mまで継続。							
10	注用メトレキセート シタラビン注 水溶性ブレドニン注	_____ mg [15mg/body] _____ mg [40mg/body] _____ mg [20mg/body]	IT				○				
11	ダイアモックス錠	750mg/body/日	po (8hr毎)	●	●	●	●	●			
				※MTX濃度 < 0.1 μ Mまで、8hr毎に服用。							

★★50才超では AraC 1g/m²に減量し、MTXも半量とする。また、CCR < 1mL/min/kgでも同量に減量。★★

- ・G-CSFを併用。
- ・バクタ/アゾール系抗菌薬を予防内服。(72時間前より、バクタ休業。)
- ・シタラビン注の投与時はフルメロン点眼液を使用。
- ・Day1-4はフロセミド・NSAIDsは使用禁止。
- ・MTX濃度投与終了24h(Day3) > 1 μ M / MTX濃度投与終了48h(Day4) > 0.1 μ M
→ ロイコボリン50mg 6hr毎に増量し、< 0.1 μ Mになるまで継続。